

I 令和6年度事業報告書

1 事業の概要

概況

水戸市国際交流協会は、国際交流の中核組織として、地域における国際交流活動を推進することを目的に平成7年3月に設立され、市民、関係団体、行政等との連携を図りながら、水戸市国際交流センターを拠点に、様々な事業を展開してまいりました。

令和6年度は、コロナ後の人々の往来の活性化や、水戸市における外国人人口の増加を受け、外国人支援体制、市民向け国際交流イベント等の拡充を図りました。また、海外諸都市との交流については、アナハイム市長をはじめとした関係者総勢20名からなる親善訪問団をアナハイム市から受け入れたほか、5年ぶりとなったアナハイム市との学生の相互派遣、重慶市の招待による青少年交流訪問団の派遣や、台南市と友好交流推進に関する協定を締結するため、使節団を派遣するなど、友好交流の深化や新たな交流の確立に向け、水戸市とともに取り組みました。そのほか、国際交流団体等の活動への支援や外国人市民への支援に重点を置くとともに、地域住民と外国人市民との交流の場の創出や異文化への理解を深めるための国際理解講座の開催等、多文化共生を中心とした事業の展開に努めてまいりました。

また、水戸市から指定管理者の指定を受けている国際交流センターの適切な管理運営を行うとともに公益法人にふさわしい事業の展開と組織運営に努めました。

(1) 海外諸都市との国際交流事業

市民間の交流、相互理解、友好親善を目的に、国際親善姉妹都市アナハイム市(アメリカ合衆国)及び友好交流都市重慶市(中華人民共和国)、台南市(台湾)との交流事業を行いました。

ア 国際親善姉妹都市アナハイム市との交流

(ア) アナハイム市からの親善訪問団の受入

期 間：令和6年4月24日(水)～4月27日(土) 4日間

内 容：市長表敬訪問、歓迎レセプション、ワーキングランチ、三の丸小学校訪問、水戸市内施設見学(大手門周辺、アナハイム通り、水戸芸術館、水戸市民会館)など

受入人数：20人(市長、議員、市関係者、姉妹都市委員等)

滞 在 先：市内ホテル

(イ) 水戸市学生親善大使の派遣

応募者：23人(中学生11人、高校生12人)

選考試験：令和6年5月24日(金) 書類選考、6月9日(日)面接・集団討論

派遣期間：令和6年7月26日(金)～8月8日(木) 14日間

内容：市民宅へのホームステイ、英語研修、アナハイム市内施設等見学
(市役所、消防署、ミト通り、水戸橋、ディズニーランドなど),
クッキー作り、野球観戦、サヨナラパーティーなど

派遣人数：8人(中学生3人、高校生3人、団長1人、協会職員1人)

団長：市川 恒子(千波中学校教諭)

結団式：令和6年7月7日(日)

研修：事前研修 令和6年7月7日(日), 14日(日), 21日(日)

事後研修 令和6年8月25日(日)

(ウ) アナハイム市学生親善大使の受入

期間：令和6年6月19日(水)～7月2日(火) 14日間

(ホストファミリー説明会：令和6年6月9日(日))

内容：市長表敬訪問、柳河小学校・第二中学校・水戸桜ノ牧高校への授業参加、水戸市内施設見学(市役所、水戸市民会館、水戸芸術館、茨城大学), 坐禅体験、着付け体験、東京見学、サヨナラパーティーなど

受入人数：8人(高校生6人、引率者2人：アナハイム市コミュニティサービスマネージャー、アナハイム市内高校教諭)

滞在先：〈学生〉市民宅(6家族)にてホームステイ

〈引率者〉市内ホテル

イ 友好交流都市重慶市との交流

(ア) 「重慶市友好都市フォーラム」への派遣

重慶市で開催された友好都市フォーラムへの招待を受けて副市長が重慶市を訪問する際に、水戸市からの要請を受け、随行として職員1名を派遣した。

期間：令和6年5月20日(月)～24日(金) (5日間)

内容：重慶市政府訪問、在重慶日本国総領事との意見交換会、都市産業協力会議、都市緑化発展テーマ交流会、市内施設等視察

訪問者：2人(副市長、協会職員)

(イ) 重慶市青少年交流事業

① 重慶市青少年交流訪問団の派遣

重慶市からの招待を受けて、水戸市から青少年交流訪問団を派遣した。

期 間：令和6年7月8日(月)～13日(土) (6日間)
対 象：水戸市内に居住または通勤・通学する15歳以上35歳未満の者等
派遣人数：16人(団員14人、協会職員2人)
内 容：^{きかく}市内の大学生等との交流、市内施設等視察(重慶市規劃展覽館、
重慶内陸物流ハブ展示センター、セレス自動車工場)、体験活動
(藍染め、ビワの葉茶作り)など

ウ 他諸都市との交流

(ア) 台南市との友好交流都市締結

① 友好交流都市締結に向けた事前協議

水戸市長、議長及び市議会議員が台南市を訪問し、台南市長や台南市議会と両市間の交流に関する協議を行う際に、水戸市からの要請を受け、随行として職員2名を派遣した。

期 間：令和6年8月22日(木)～24日(土) (3日間)
訪 問 者：10人(市長、議長、市議会議員など)

② 台南市友好交流都市締結使節団の派遣

水戸市長を団長、議長を副団長とする、総勢71人からなる使節団が台南市を訪問し、台南市役所において友好交流推進に関する協定書に調印した。

期 間：令和6年11月21日(木)～11月24日(日) 4日間
内 容：台南市政府訪問、友好交流都市締結調印式、市内施設等視察(飛虎將軍廟、赤崁楼、国立台湾歴史博物館、烏山頭水庫、花園夜市)
派遣人数：71人(市長、議長、市民、市議会議員など)

(2) 市民の国際交流活動に対する支援

国際交流ボランティア団体等の活動が円滑に行えるよう支援するとともに、団体等の交流活動の紹介や講演会等を通して、市民の国際理解を深める啓発事業を行いました。

ア 国際交流のつどい

「台灣很有趣(たいわん は おもしろい)」と題し、台湾の文化等を紹介するとともに、市民の国際理解や国際交流を促進する事業を実施した。

(ア) 読み聞かせ会「台灣のことばとおはなしを楽しもう！」

期 日：令和6年8月17日(土)
内 容：台湾出身者をゲストに招き、台湾の紹介をするとともに、絵本を台湾語と日本語で読み聞かせした。

講 師：葉 美慧（台湾出身）

参加者数：36人（こども17人、大人19人）

（イ）講座「台湾を知って考える“私たちがつくる社会”」

期 日：令和6年8月24日（土）

対 象：10代の方及び教育関係者等

内 容：「台湾の躍進」を中心に、台湾を取り巻く政治・経済・社会状況を読み解き、今後の日本と世界の関わりについて考えるヒントを提供した。

講 師：劉 彦甫（東洋経済新報社編集局解説部記者、台湾出身）

参加者数：16人（10代9人、教育関係者等7人）

（ウ）ワークショップ「親子で作ろう！台湾スイーツとストローアート」

期 日：令和6年8月31日（土）

対 象：小学生とその保護者

内 容：台湾スイーツ「愛玉子」作りやストローちまき（ストローを使った簡単な工作）作りを紹介した。

講 師：田川 莉沙、岸部 文子（台湾出身）

参加者数：30人（小学生16人、保護者14人）

（エ）講座「台湾のお茶を楽しもう！」

期 日：令和6年9月7日（土）

内 容：日本の家庭でも簡単に楽しめる台湾茶の入れ方や飲み方、台湾の文化等について紹介した。

講 師：田川 莉沙、岸部 文子（台湾出身）

参加者数：28人

（オ）講座「アジアが互いに学び合う時代 なぜ台湾に注目するのか？」

期 日：令和6年9月8日（日）

内 容：台湾の人権や自由、平等を重視した社会変革の取組など多様性社会として先進的な地位にある台湾の状況について紹介した。

講 師：鈴木 賢（明治大学法学部教授）

参加者数：34人

（カ）展示「台湾紹介」

期 日：令和6年8月17日（土）～9月8日（日）

内 容：パネルやポスター等で台湾を紹介する展示を行った。

イ 国際交流団体活動紹介展

国際交流センターを拠点として活動する国際交流団体等の日頃の活動状況を紹介するパネル展を開催した。

期　　間：[第1期] 令和6年4月16日(火)～5月19日(日)

[第2期] 令和6年6月4日(火)～7月7日(日)

[第3期] 令和6年9月3日(火)～10月6日(日)

[第4期] 令和6年11月6日(水)～12月8日(日)

[第5期] 令和7年2月4日(火)～3月9日(日)

参加団体数：17団体

ウ 国際交流団体連絡会議

ボランティア団体間の情報交換やセンター利用等について、国際交流センターを拠点として国際交流活動をしている各ボランティア団体からの意見や要望等を把握し、その改善に努めた。

エ 外国人に日本語指導をしているボランティア団体への支援：MIJ ネットワーク支援

国際交流センターを拠点として外国人に日本語を指導しているボランティア団体のネットワーク組織である「水戸市国際交流センターボランティア日本語教室ネットワーク（通称：MIJ ネットワーク）」の活動を支援した。

(ア) 定例会

期　　日：概ね隔月1回

内　　容：教室運営状況の報告、意見・情報交換等

(イ) 研修会

期　　日：令和7年3月15日(土)

対　　象：MIJ ネットワーク会員及び日本語ボランティア活動に携わる方

内　　容：「学習者との会話が広がるコミュニケーション術」と題し、専門の講師から日本語ボランティア活動に活かせるコミュニケーションスキルなどを学んだほか、日本語ボランティア同士の交流を図った。

講　　師：吉田 有美（国家資格キャリアコンサルタント・日本語学習支援者）

参加者数：23人

(3) 国際交流に関する講演・講座・研修等の実施

市民に国際交流及び世界の文化等について理解を深めてもらうため、各種講座を実施するとともに、国籍を越えた市民同士の交流の場の創出に努めました。また、国際理解を促すため、国際交流団体等が実施する講座等に外国人市民を講師として派遣しました。

ア 国際理解講座

世界各国の生活・文化・歴史等の理解を深めるため、関係団体の協力を得て国際理解講座を実施した。

(ア) 世界の料理講座～つくってみよう世界の料理～

外国人市民を講師として招き、世界の様々な国や地域の料理を通して、それぞれの国の文化や習慣を学ぶ料理講座を実施した。

① 台湾編

期　　日：令和6年11月9日(土)

内　　容：台湾出身の方を講師に招き、家庭で作ることができる台湾料理の調理方法を中心に、文化や習慣を紹介した。

講　　師：^{ちよ} 褚 ^{じょくん} 如君(台湾出身)

参加者数：15人

② イラン編

期　　日：令和6年12月1日(日)

内　　容：イラン出身の方を講師に招き、家庭で作ることができるイラン料理の調理方法を中心に、文化や習慣を紹介した。

講　　師：福井 美衣奈(イラン出身)

参加者数：15人

(イ) 世界とつながることも教室

多くのこどもたちに早期英語学習の機会を提供するとともに、語学学習だけではなく、コミュニケーションツールとしての英語に親しむことを目的とした講座を実施した。

① こどものための国際教育講座～ハロウィン編～

期　　日：令和6年10月26日(土)

対　　象：4～6歳の未就学児とその保護者

内　　容：「ハロウィン」をテーマとした歌やゲーム等の活動を通して、英語に慣れ親しんだ。

講　　師：メガン メンドーザ(アメリカ出身)

参加者数：午前の部 30人(こども15人、大人15人)

　　　　午後の部 24人(こども13人、大人11人)

② こどものための国際教育講座～クリスマス編～

期　　日：令和6年12月14日(土)

対　　象：小学生(1～3学年)とその保護者

内 容：「クリスマス」をテーマとした工作やゲーム等の活動を通して、
英語に慣れ親しんだ。

講 師：ソフィー コン（イギリス出身）

参加者数：午前の部 19人（こども10人、大人9人）

午後の部 29人（こども15人、大人14人）

③ こどものための国際教育講座～イースター編～

期 日：令和7年3月16日（日）

対 象：4歳から小学3年生までのこどもとその保護者

内 容：「イースター」をテーマとした工作やゲーム等の活動を通して、
英語に慣れ親しんだ。

講 師：ヒュー ニューウィン（米国出身）

参加者数：未就学児（4～6歳）の部 29人（こども15人、大人14人）

小学生（1～3年生）の部 29人（こども15人、大人14人）

（ウ）ワールドキッズセミナー

海外事情に精通している講師を招き、各国の文化について日本語で紹介することで、
多くのこどもたちに国際理解への知識を深めることを目的とした講座を実施した。

① フランス編

期 日：令和6年9月21日（土）

対 象：小学生とその保護者

内 容：フランスの言葉や習慣、こどもの生活の様子や、アニメほか日本
文化の浸透の実態などを、クイズ等を交えながら紹介した。

講 師：ナタリー ジロー（フランス出身）

参加者数：32人（小学生15人、保護者等17人）

（エ）世界の文化講座

各分野の専門家や各国事情に造詣の深い人物を講師として招き、世界の文化、歴史、社会、そして現地の見どころ等を通じて、国際理解を深めることを目的とした講座を実施した。

① なるほど！世界セミナー「多様性日本ー？茨城県の外国人コミュニティをめぐる」

期 日：令和6年6月22日（土）

内 容：茨城の特色ある多民族社会の状況を、現地取材に基づく画像や映像
も交えて紹介した。

講 師：室橋 裕和（フリーライター）

参加者数：34人

② なるほど！世界セミナー「知ろう、学ぼう！イスラム文化とアラビア語の魅力」

期　　日：令和7年2月15日（土）

内　　容：アラビア語、アラビア文字について触れるとともに、イスラム文化について理解を深めた。

講　　師：濱田　聖子（東京大学教養学部非常勤講師）

参加者数：41人

（オ）ワールドトーク World Talk!

外国人ゲストや元JICA海外協力隊員が自国や派遣国の文化について紹介するほか、ゲストとの交流を通して世界について学び、多文化共生への理解を深めることを目的とした講座を実施した。

① 韓国編

期　　日：令和6年7月6日（土）

内　　容：韓国に焦点をあて、ゲストが自国の文化や最新情報、経験談の紹介をした。

講　　師：朴　美貞（韓国出身）

参加者数：25人

② エジプト編

期　　日：令和6年10月19日（土）

内　　容：エジプトに焦点をあて、ゲストが自国の文化や最新情報、経験談の紹介をした。

講　　師：ファドワ　エルハリージ（エジプト出身）

参加者数：25人

③ ルワンダ編

期　　日：令和7年3月8日（土）

内　　容：赴任先のルワンダから帰国した元JICA海外協力隊員をゲストに招き、ルワンダの文化や最新情報、経験談の紹介をした。

講　　師：勝村　貴子（元JICA海外協力隊員）

参加者数：37人

（カ）ことばのひびきを楽しもう！

絵本を通じて外国語の音の響きを楽しみ、諸外国への関心と異文化理解に親しむ機会を提供することを目的とし、外国語と日本語による読み聞かせを実施した。

① 世界のことばでよみきかせ ~英語×日本語の巻~

期　　日：令和6年6月15日（土）

内　　容：英語と日本語で絵本の読み聞かせをしたほか、手遊びうたを通じて、異文化に親しんだ。

読み手：[英語] サマンサ ローソン（アメリカ出身）

[日本語] 協会職員

参加者数：第1部 45人（こども25人、大人20人）

第2部 46人（こども25人、大人21人）

② 世界のことばでよみきかせ ~英語×日本語の巻~

期　　日：令和6年9月29日（日）

内　　容：英語と日本語で絵本の読み聞かせをしたほか、手遊びうたを通じて、異文化に親しんだ。

読み手：[英語] サマンサ ローソン（アメリカ出身）

[日本語] 協会職員

参加者数：第1部 32人（こども17人、大人15人）

第2部 46人（こども24人、大人22人）

③ 世界のことばでよみきかせ ~英語×日本語の巻~ <出張開催>

期　　日：令和7年1月19日（日）

場　　所：水戸市民会館 こどもギャラリー

内　　容：英語（1冊のみフランス語）と日本語で絵本の読み聞かせをしたほか、手遊びうたを通じて、異文化に親しんだ。

読み手：[英語] メガン メンドーザ（アメリカ出身）

[日本語] 協会職員

参加者数：54人

④ 世界のことばでよみきかせ ~英語×日本語の巻~

期　　日：令和7年3月23日（日）

内　　容：英語と日本語で絵本の読み聞かせをしたほか、手遊びうたを通じて、異文化に親しんだ。

読み手：[英語] コリアー コートニー（アメリカ出身）

[日本語] 協会職員

参加者数：第1部 27人（こども14人、大人13人）

第2部 26人（こども13人、大人13人）

イ 国際交流パーティー

市内及び水戸市近郊に在住する外国人市民と地域住民がお互いの文化を紹介し体験するとともに、交流パーティーを通して相互理解を深めることを目的として開催した。

(ア) お月見パーティー

期　　日：令和6年10月5日(土)

共　　催：日本語ボランティア団体「ラブニール」

内　　容：お月見をテーマに日本文化（着付け、茶道、書道、折り紙、紋切り）
を紹介したほか、外国人市民と地域住民との交流を図った。

参加者数：133人（うち外国人62人）

(イ) 新春パーティー

期　　日：令和7年1月25日(土)

共　　催：日本語ボランティア団体「ラブニール」

内　　容：インド舞踊やガーナのパーカッション実演等、外国文化を紹介したほか、外国人市民と地域住民との交流を図った。

参加者数：150人（うち外国人88人）

ウ 国際理解のための外国人紹介

国際理解推進のため、地域団体等が国際交流に関する講座等を開催する際に、外国人市民を紹介した。

紹介数：5件（国際交流団体3件、市内小学校1件、市内高校1件）

紹介者数：5人

(4) 外国人市民に対する支援

外国人市民や留学生に対し、水戸市や日本の文化の良さを理解してもらうため、各種事業を行い、相互理解に努めました。

ア こどものための日本語ボランティア

日本語指導を要する在住外国人の児童・生徒を対象に、国際交流センターにおいて日本語を指導した。また、団体が行う定例会等の活動を支援した。

(ア) こどものための日本語教室

期　　間：令和6年4月21日～令和7年3月9日(毎週日曜日)

学習者数：5人

ボランティア数：9人

(イ) 定例会

期　　日：日曜日ほか（不定期）

内　　容：指導を必要とする児童・生徒の把握、教室運営について、意見・情報交換等を行った。

イ 多文化共生のための日本語教育等支援事業

日本語ボランティア人材育成及び日本語支援に関する意識醸成のため、日本語教育及び多文化共生に関する講座を実施するとともに、日本語が全くできない学習者を対象に日本語教室を実施した。

（ア）多文化共生社会及び地域日本語教育推進のための講座

日本語教育に関する知識やコミュニケーションスキルの周知啓発を通じて、多文化共生社会及び地域日本語教育への理解を深めることを目的とする講座を実施した。

① 多文化共生理解講座「外国人市民対応職員研修」

期　　日：令和7年3月12日（水）

主　　催：水戸市文化交流課

共　　催：公益財団法人水戸市国際交流協会

対　　象：外国人市民に窓口等で対応する水戸市職員及び外郭団体職員

内　　容：外国人にわかりやすい「やさしい日本語」でのコミュニケーション方法や、情報を円滑に伝えるためのポイント、工夫などを学んだ。

講　　師：羽鳥　愛（茨城県国際交流協会地域日本語教育推進員）

参加者数：25人

（イ）日本語プレ初級クラス

日本語が全くできない学習者を対象に、資格を持つ講師の指導の下、日本で生活するために必要な日本語を学ぶ教室を実施した。

期　　間：[第1期] 令和6年4月17日(水)～5月30日(木)（全12回）

[第2期] 令和6年7月24日(水)～8月23日(金)（全12回）

[第3期] 令和6年9月18日(水)～10月11日(金)（全12回）※夜間

[第4期] 令和6年11月13日(水)～12月19日(木)（全12回）

[第5期] 令和7年1月22日(水)～2月14日(金)（全12回）

講師/コーディネーター：5人

参加者数：19人

ウ 外国人市民からの聞き取り

外国人市民の増加・多様化が進む中、地域における多文化共生を促進するとともに今後の外国人市民支援事業の企画・立案に生かすため、外国人市民から聞き取りを行った。

エ 外国人のための防災対策事業

地震等の災害が発生した際、外国人が文化や習慣、言葉の違いから大きな被害を受けてしまうことを防ぐため、防災意識の啓発や防災対策事業を行った。

(ア) 防災訓練

大地震により火災が発生した場合を想定し、適切で迅速な対応ができるよう、地震及び火災の避難訓練や初期消火訓練を行った。

① 前期

期　　日：令和6年6月4日(火)

参加者数：10人(うち外国人3人)

② 後期

期　　日：令和6年12月17日(火)

参加者数：34人(うち外国人8人)

(イ) 防災講座

東日本大震災の教訓を生かし、市民団体や水戸市と協力し、外国人市民を対象に様々な防災対策事業を行った。

① 防災講座

期　　日：令和6年9月26日(木)

場　　所：茨城大学国際交流会館

共　　催：茨城大学スチューデントサクセスセンター グローバル教育サポート室、みと男女平等参画を考える会、水戸市防災・危機管理課

内　　容：茨城大学の留学生を対象に、日本で生活する上での基本的な防災情報を提供した。

参加者数：16人(うち外国人16人)

② 防災講座

期　　日：令和6年12月17日(火)

共　　催：みと男女平等参画を考える会、水戸市防災・危機管理課

協　　力：日本語ボランティアグループ「オルビス」

内 容：避難訓練・シェイクアウト訓練を行うとともに、館内に防火シャッターを下ろした状態での煙体験、救助袋を利用した脱出訓練、消火訓練等を行った。

参加者数：15人（うち外国人8人）

③ 防災ミニ講座（日本語プレ初級クラス）

期 日：令和6年5月22日（水）、8月9日（金）、10月4日（金）、
12月11日（水）、令和7年2月6日（木）

内 容：日本語プレ初級クラスの受講者を対象に、地震・台風などに関する基礎知識を、パワーポイント資料を使って提供した。

参加者数：19人（うち外国人19人）

（ウ）英語版避難場所地図／防災マニュアルの提供

英語で表記された水戸市内の避難場所地図及び地震等に対する防災マニュアルの頒布を行った。（水戸市英文地図に掲載）

オ 外国人のための生活情報紙（Culture Pot MITO）の発行

水戸市に住む外国人市民に対して、生活に役立つ情報をわかりやすく届けるとともに、水戸市への理解を深めてもらうことを目的に、季刊の生活情報紙を発行した。

発行言語：やさしい日本語版（ルビ付）・英語版

発行時期	内 容
2024年 夏号 (6月発行)	日本語表現（おもしろいカタカナの言葉）、イベント情報、祭り・花火情報、豆知識、生活情報（健康保険等）、海と山に行こう！、いろいろニッポン（夏の音）等
2024年 秋号 (9月発行)	日本語表現（会話で使う言葉）、イベント情報、紅葉と果物狩りスポット、読書の秋、生活情報（健康保険等）、豆知識（防災の日）、いろいろニッポン（日本のファストフード）、保育園・幼稚園 等
2024年 冬号 (12月発行)	日本語表現（「蛇」を使った日本語）、イベント情報、自転車の交通ルール、生活情報（所得税・確定申告、日本語教室情報、年末年始の生活情報）、冬至の七草、年賀状、いろいろニッポン（お正月の日本の遊び）等
2025年 春号 (3月発行)	日本語表現（引越し/家を借りる）、イベント情報、生活情報（在留手続き、自動車税、ゴミの出し方、日本語教室）、住まいのルール、いろいろニッポン（将軍）等

カ 多言語生活ガイド(リビング・インフォメーション)の提供

外国人市民の日常生活の利便性を高め、より快適で安全な生活を送ってもらうことを目的として、水戸市で生活する上で必要な情報を集約し、提供した。

形 式：冊子及び電子書籍

言 語：やさしい日本語(ルビ付)、英語、中国語、韓国語

キ 外国人市民のための日本文化体験事業

(ア) 日本文化体験

① 日本文化体験ツアー「潮来と佐原」

期 日：令和6年6月2日(日)

内 容：江戸時代に栄えた歴史的景観や建造物の残る地域を訪れ、当時の街並みや地域社会への理解を深めるとともに、参加者間の交流を楽しんだ。

訪 問 先：潮来あやめ園(潮来市)、「小江戸」佐原の街並み(千葉県香取市)

参加者数：40人(うち外国人32人)

② 和菓子作り体験

期 日：令和7年2月16日(日)

内 容：和菓子作りの実体験を通して日本の文化・習慣について理解を深めるとともに、参加者間の交流を楽しんだ。

講 師：内山 麻里(和菓子教室主宰)

参加者数：午前の部 13人(うち外国人4人)

午後の部 9人(うち外国人7人)

③ 日本文化&防災体験ツアー「栃木県防災館と日光東照宮」

期 日：令和7年3月2日(日)

内 容：栃木県防災館を訪問し、様々な災害の状況を体験的に学習した。また、世界遺産である日光東照宮を訪問・見学し、日本の良さを知るとともに、日本文化について理解を深めた。

訪 問 先：栃木県防災館(栃木県宇都宮市)、日光東照宮(栃木県日光市)

参加者数：29人(うち外国人21人)

ク 英文地図の提供

英語で表記された水戸市の地図(MITO CITY GUIDE MAP)を頒布した。

ケ メール配信による情報の提供

メール配信を希望する外国人市民に対して、市内及び近隣市町村で行われるイベントや生活情報等、役に立つ最新情報を提供した。

配信言語：やさしい日本語、英語

対象：外国人市民(配信希望者)

内容：当協会実施の国際交流イベント情報(日本文化体験ツアー、防災講座、社会科見学ツアー、日本語多読教室、国際交流パーティー)，一般イベント情報(水戸漫遊マラソン、黄門まつり、梅まつり、桜まつり)，生活情報(災害に備えよう)ほか

配信回数：13回

コ 相談窓口の常設

日本人と外国人の、生活様式や習慣の違いから生じる悩みなどの相談に応じ、アドバイスや情報を提供した。

内容：運転免許証の取得・書き換えに関する事、行政手続に関する事、在留資格に関する事、結婚・離婚に係る手続に関する事、医療・社会保障制度に関する事、新型コロナウイルスに関する事、就職・アルバイトに関する事、日本語学習に関する事、ボランティア活動、翻訳に関する事、外国人の紹介に関する事 等

相談者数：410人(うち外国人310人)

相談件数：410件(電話・電子メール相談292件、来館相談118件)

(5) 国際交流に関する情報・資料の収集及び提供

外国や日本の文化、国際交流に関する図書、資料等を広く集め、市民や外国人に提供するとともに、機関紙及びホームページ等により、情報の発信に努めました。

ア 協会機関紙等による情報発信

(ア) 協会機関紙の発行

① 日本語版：年3回発行(各1,500部作成)

市内公共施設に設置、姉妹都市関係者及び寄付者等を中心に送付

発行時期	内 容
5月(79号)	令和6年度の事業計画
12月(80号)	「国際交流から、多文化共生へ」(海外諸都市交流、「ハラル」について), 国際交流団体紹介, 行事予定 等
3月(81号)	「水戸から世界へ。世界から水戸へ。未来を照らす国際交流」(友好交流都市台南, 海外にルーツを持つこどもたち), 事業報告, 国際交流団体紹介 等

② 3か国語版(英語・中国語・韓国語)：年1回発行(1,000部作成)

市公共施設に設置、外国人市民等に配布

発行時期	内 容
5月(22号)	令和6年度の事業計画

(イ) 広報資料の頒布

情報発信の一環として、協会作成のクリアファイル、エコバッグ、英文地図等の広報用資料を頒布した。

イ 図書・資料等の収集及び提供

日本語教室用の教科書や国内外の図書、資料等を収集し、提供した。

ウ パソコン等の利用・提供

情報コーナーにパソコンを設置し貸出したほか、公衆無線LAN(Wi-Fi)を来館者に提供した。

パソコン利用：57件（うち外国人38件）

エ ホームページ等による情報提供

当協会ホームページにおいて最新情報、事業内容、運営情報等を提供した。また、ソーシャルネットワーク(Facebook, LINE)において、当協会主催のイベント情報に加え国際交流に限定しない一般のイベント情報や生活情報等を随時掲載した。

ホームページ訪問数：31,699件

Facebook投稿数：27件(フォロー685人)

LINE投稿数：39件(友だち数426人)

(6) 国際交流基金等の造成

市民から寄付をいただき、基金の造成に努めました。

ア 一般寄付

1件 50,000円

(7) 水戸市国際交流センターの管理及び運営の受託

水戸市から国際交流センターの管理及び運営を委託され、市民から親しまれる施設として管理運営に努めました。

ア 国際交流センターの管理及び運営

(ア) 国際交流センターの利用状況

区分	件数	人數
国際交流関係	1,778 件	20,162 人
一般	188 件	3,047 人
その他(減免)	3 件	31 人
合計	1,969 件	23,240 人 (うち外国人 7,141 人)

開館日数：294 日

(イ) 国際交流センターの管理運営業務

① 施設利用受付及び貸出し業務

研修室等の貸出し、使用料の徴収、貸出備品の管理等の業務を行い、利用者に快適なサービスを提供した。

② 施設利用促進業務

ホームページによる情報提供を行い、効率的・効果的な利用促進を図った。

また、来館する外国人に対応するため、語学に堪能な職員を配置し、それぞれのニーズに応えられるよう努めた。

③ 図書コーナーの管理業務

外国に関する情報、外国語の図書、日本語教育に関する教材、外国語新聞等の国際交流に関するさまざまな情報の収集及び適切な管理を行うとともに、来館者への閲覧及び貸出し業務を行った。

④ MITO インターナショナルライブラリーの管理業務

MITO インターナショナルライブラリーの蔵書登録及び貸出しの業務を行ったほか、施設の周知を図るとともに、必要に応じて来館者への案内業務を行うなど、同施設の利用促進に努めた。

⑤ 施設・設備の維持管理及び補修業務

国際交流センターの施設及び設備を総合的に管理し、効果的な管理運営を図るとともに、利用者に対し安全で快適な環境を提供するため、施設の維持管理及び修繕を行った。

(a) 施設環境衛生管理業務

施設の美観を維持し、国際交流センターの利用者に対し快適な空間を提供するため、清掃業務、植物管理業務等を行った。

(b) 設備保守点検業務

来館者が安全で快適に利用できるよう関係法令や保安規定等に基づき、空調及び給水設備の保守点検、消防設備の保守点検等を行った。

(c) 施設警備業務

施設での盗難、火災等による事故発生を未然に防止するとともに、事故発生時の迅速な対応のため、警備会社による機械警備及び巡回警備を行った。

(ウ) 施設整備(修繕等)への対応

施設の経年劣化に伴い、ガスコンロ、換気扇、自動水栓の交換等を行った。

(8) その他

ア 公益法人運営関連業務

公益法人関連三法に基づき、次の業務を行った。

- ・役員等の変更による行政庁(茨城県)への改変手続及び登記(5月、9月)
- ・行政庁(茨城県)への定期提出書類(令和5年度事業報告及び収支決算書)の提出(6月)
- ・行政庁(茨城県)への定期提出書類(令和7年度事業計画及び収支予算書)の提出(3月)

イ 観察等の受入

国際理解の促進及び国際交流活動の活性化に向けた研修などを目的とした観察研修団体等を受入れた。

(ア) 水戸市立寿小学校

期　　日：令和6年11月26日(火)

内　　容：6年生の校外学習の一環として、水戸市の多文化共生への取組と当協会の事業についての質疑応答をとおして、国際理解の促進等に努めた。

人　　数：14人(引率6人)

2 組織及び運営状況

(1) 役員等について

ア 評議員体制(令和7年3月31日現在)

敬称略、順不同

役名	氏名	就任年月日
評議員	中庭 陽子	令和5年6月29日
評議員	川瀬 由紀子	平成23年7月1日
評議員	谷萩 紀行	平成24年6月20日
評議員	西連寺 節子	平成23年7月1日
評議員	掛札 真俊	平成23年7月1日
評議員	藤城 公子	平成27年6月25日
評議員	上村 洋美	平成23年9月14日
評議員	宗像 真由美	令和5年6月29日
評議員	小柴 庄市	平成27年6月25日
評議員	大竹 伸一	令和元年6月27日
評議員	中庭 忠	令和元年6月27日
評議員	石田 武雄	令和5年6月29日
評議員	幡谷 哲子	令和5年6月29日
評議員	後藤 純一	令和6年6月18日
評議員	池田 庸子	令和2年6月17日
評議員	クレイ バッセンジャー	平成23年7月1日
評議員	朴 美貞	平成23年7月1日
評議員	須能 俊光	令和5年6月29日
評議員	鈴木 麻美	令和6年6月18日
評議員	上原 純大	令和5年6月29日

評議員20名

イ 役員体制(令和7年3月31日現在)

敬称略、順不同

役名	氏名	就任年月日
理事長(代表理事)	阿部 真也	平成30年5月25日
副理事長(代表理事)	櫻庭 紀久子	平成30年5月25日
常務理事(業務執行理事)	増子 孝伸	令和4年4月1日
理事	松橋 裕子	令和7年3月26日
理事	幡谷 公朗	令和4年3月25日
理事	大津 亮一	令和5年6月29日
理事	須田 浩和	令和3年6月25日
理事	飯野 令子	令和5年6月29日
理事	桂 秀明	平成19年4月1日
理事	川上 俊也	令和6年6月18日
理事	小田木 健治	令和6年3月27日
理事	荒井 宰	令和6年6月18日
理事	志田 晴美	令和2年3月28日
理事	小嶋 いつみ	令和5年6月29日
監事	横瀬 栄治	令和6年6月18日
監事	永井 誠一	令和5年6月29日

理事14名、監事2名

ウ 役員等の異動

異動年月日	役名	氏名	備考
令和6年6月18日	評議員	小林 浩一	退任
令和6年6月18日	評議員	竹村 明浩	退任
令和6年6月18日	評議員	後藤 純一	就任
令和6年6月18日	評議員	鈴木 麻美	就任
令和6年6月18日	理事	小田部 卓	退任
令和6年6月18日	理事	秋葉 宗志	退任
令和6年6月18日	理事	川上 俊也	就任
令和6年6月18日	理事	荒井 宰	就任
令和6年6月18日	監事	真崎 茂	退任
令和6年6月18日	監事	横瀬 栄治	就任
令和7年3月26日	理事	黒澤 輝子	退任
令和7年3月26日	理事	松橋 裕子	就任

(2) 議決(報告)事項

ア 評議員会

議決年月日	議決(報告)番号	件名
令和6年6月18日	報告第1号	令和5年度公益財団法人水戸市国際交流協会事業報告
	議案第1号	令和5年度公益財団法人水戸市国際交流協会収支決算
	議案第2号	公益財団法人水戸市国際交流協会理事の選任
	議案第3号	公益財団法人水戸市国際交流協会監事の選任
	議案第4号	公益財団法人水戸市国際交流協会評議員の選任
令和7年3月26日	議案第5号	公益財団法人水戸市国際交流協会理事の選任
	報告第2号	令和7年度公益財団法人水戸市国際交流協会事業計画
	報告第3号	令和7年度公益財団法人水戸市国際交流協会収支予算

イ 理事会

議決年月日	議決(報告)番号	件名
令和6年5月29日	議案第1号	令和5年度公益財団法人水戸市国際交流協会事業報告
	議案第2号	令和5年度公益財団法人水戸市国際交流協会収支決算
	議案第3号	令和6年度公益財団法人水戸市国際交流協会定時評議員会の招集
	報告第1号	業務執行状況報告
令和7年2月26日 (書面開催)	議案第4号	令和6年度公益財団法人水戸市国際交流協会臨時評議員会の招集
令和7年3月26日	議案第5号	令和7年度公益財団法人水戸市国際交流協会事業計画
	議案第6号	令和7年度公益財団法人水戸市国際交流協会基金の取崩
	議案第7号	令和7年度公益財団法人水戸市国際交流協会収支予算
	議案第8号	公益財団法人水戸市国際交流協会育児・介護休業規程の一部を改正する規程
	議案第9号	公益財団法人水戸市国際交流協会給与規程及び公益財団法人水戸市国際交流協会再雇用規程の一部を改正する規程

議案第10号	公益財団法人水戸市国際交流協会嘱託員就業規則及び公益財団法人水戸市国際交流協会臨時職員就業規則の一部を改正する規則
議案第11号	公益財団法人水戸市国際交流協会職員退職手当規程の一部を改正する規程
議案第12号	公益財団法人水戸市国際交流協会職員就業規則の一部を改正する規則
議案第13号	公益財団法人水戸市国際交流協会処務規程の一部を改正する規程
議案第14号	令和6年度公益財団法人水戸市国際交流協会収支補正予算(第2号)
報告第2号	専決処分について（令和6年度公益財団法人水戸市国際交流協会収支補正予算(第1号)）
報告第3号	業務執行状況報告

(3) 庶務事項

ア 法人登記

登記年月日	登記事項	内 容
令和6年5月8日	理事の退任登記	田 尻 充
	理事の就任登記	小田木 健 治
令和6年8月15日	評議員の退任登記	小 林 浩 一 竹 村 明 浩
	理事の退任登記	小田部 卓 秋 葉 宗 志
	監事の退任登記	真 崎 茂
	評議員の就任登記	後 藤 純 一 鈴 木 麻 美
	理事の就任登記	川 上 俊 也 荒 井 宰
	監事の就任登記	横 瀬 栄 治